

## 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8271
担当部課名	土木部	下水道整備	課	雨水整備
事務事業名	排水路整備事業		事業コード	32620

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第6節	下水道の整備と管理	~63
施策名	第2施策	雨水対策の推進	

## 2 実施根拠及び関連法令等

下水道法第3条
---------

## 3 事業概要

(1) 事業の目的	(2) 対象(誰、何)
公共下水道の整備により生活環境の向上と都市基盤の整備を進める	市内一円
	対象数
(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要
市街化調整区域内等の浸水被害を目的とし、特に緊急を要するものについて対応する事業 (市内一円費)  13年度は箇所指定事業として、八瀬川第2D雨水管整備工事を実施した。	(5) 個別計画の概要
	計画名
	計画年次
	年度~
	年度

## 4 評価指標

指標名	排水路の整備率
指標式	$\frac{\text{実績延長距離(m)} \div \text{目標延長距離(m)} \times 100}{100}$
指標設定の意図	整備率により成果を表す

## 5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標			a	100.0	b	
指標			c		d	
指標			e		f	
事業費	決算(予算)額	0	0	14,718	14,718	4,500
	人員・時間数	0.1人	0.1人	0.5人	0.5人	0.1人
	人件費	842	842	4,210	4,210	842
	その他経費					
	合計	842	842	18,928	18,928	5,342
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価	A : 達成している ( 100% ) A ▼ B : 一部達成していない(100%> 80%) C : 達成していない ( 80%> )	= 、 、 の平均値 = 100.0%
$\frac{a}{b}$	$\frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$ $\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	13年度箇所指定事業については、予定通り完了した。	
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価	A : 適応している A ▼ B : 一部適応していない C : 適応していない	理由 : 浸水被害地域の解消のためには早急な対策が求められている。
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価	A : 妥当である A ▼ B : 一部妥当でない C : 妥当でない	理由 : 工事の実施にあたっては、工法の十分な検討を行い、工期の短縮とコストの縮減に成果をあげている。
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価	A : 代替の可能性ない A ▼ B : 代替の可能性低い C : 代替の可能性高い	理由 : 公共下水道の整備は、基礎的な都市基盤整備であり、民間への代替の可能性はない。
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価	A : 満足できる A ▼ B : 一部満足できない C : 満足できない	理由 : 地域住民からの要望に基づく事業の完了により満足を得られている。
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価	A : 有効である A ▼ B : 一部有効である C : 有効でない	理由 : 浸水被害対策を推進し災害に強いまちづくりのために有効である。

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 浸水被害の解消のために効率的な事業の執行が出来た。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 事業費については、さらにコスト縮減対策を進めていく。</p>

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方			
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	平成13年度は、箇所指定事業として執行したが、市外化調整区域内の緊急を要する浸水被害対策のための整備費として 一般会計に名目計上された事業である。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--